

岡山大学

経済学部

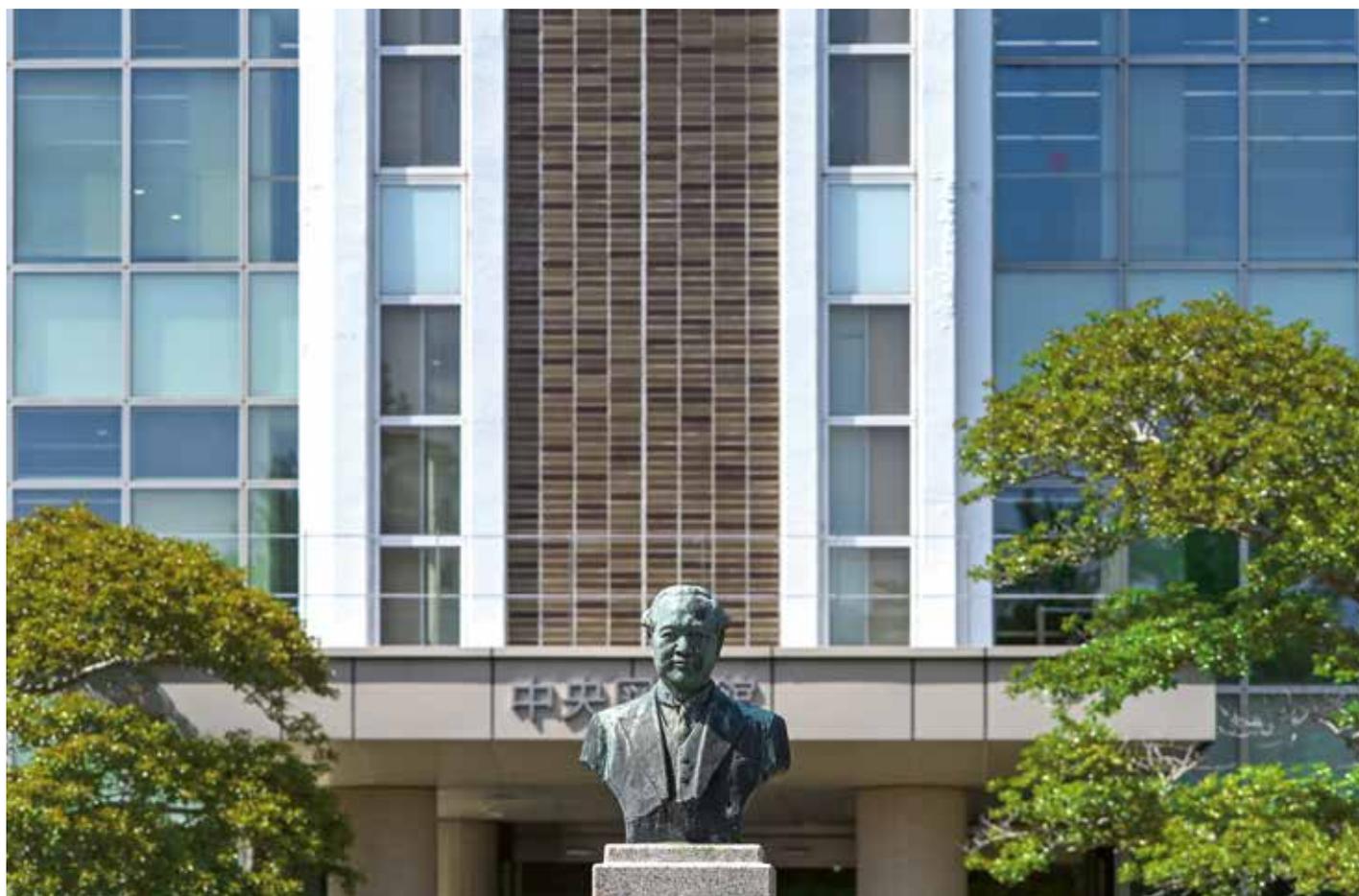
OKAYAMA UNIVERSITY
SCHOOL OF ECONOMICS

● 経済学科



OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く



2026年度 学部案内

学部長からのメッセージ

岡山大学経済学部の歴史は、1900年（明治33年）に創立された旧制第六高等学校に遡ります。1949年（昭和24年）に新制国立大学である岡山大学の設立時に設置された法文学部から、経済学部は1980年（昭和55年）に独立し、単独の学部として創設されました。

本学部が立地する津島キャンパスは、岡山駅から北に2キロとアクセスが良く、広々とした敷地にゆったりと建物が配置された、緑豊かで美しいキャンパスです。このような恵まれた環境のなかで、学生たちは伸び伸びとした学生生活を送っています。

岡山大学経済学部では、経済学、経営学、会計学といった幅広い専門分野を一つの学部で学ぶことができます。研究方法も、理論研究や経済データ分析、歴史研究、ケーススタディなど、多岐にわたります。学生は入学後、入門科目で幅広い専門分野の概要を学び、その後、自分に合った分野やゼミを選択して深く掘り下げて学んでいきます。さらに本学部には、文系から理系まで多様な背景を持つ学生と教員が集まり、互いに良い刺激を与えています。

専門教育が充実しているだけでなく、本学部では産学官連携の授業も多数用意されています。

たとえば、企業経営者から経営理念やビジネスの現場で得られた生きた知識を学べる授業があります。さらに企業及び工学部と協働した探究型授業も実施しています。また公務員を目指す学生も多く、県庁や市役所、財務局などの官公庁の第一線で活躍されている幹部職員が政策の動向や今後解決すべき課題を解説して頂ける授業もあります。これらの授業により、学生たちは実践的な知識とスキルを身につけることができます。

在学生の多くは海外留学に強い関心を持っており、本学部ではグローバル人材を育成するために、海外派遣・留学プログラム（ECBO: Economics Cross-Border studies）を実施しています。これにより、学生の国際的な視野を広げ、将来の留学への意欲を涵養しています。岡山大学では、持続可能な開発目標（SDGs）に関連する授業を多数提供しています。また、SDGsアンバサダーとして積極的に活動する学生も多くいます。

みなさんも、この恵まれた環境で素晴らしい仲間たちと一緒に学びましょう。



経済学部長 村井 淨信

在学生の声

幅広い学びへ



岡山大学経済学部の魅力は、他大学のように経済学部が経営学部や商学部と分かれていないことにあります。そのため、経済学の幅広い分野を一つの学部で学べるため、自分の興味に合わせて知識を深めていくことができます。

僕は、経済全般に関する知識を基礎から幅広く学びたいと考えていたため、この学部に大きな魅力を感じました。入学後は、会計学に特に興味を持ち、将来的には税理士などの専門職を目指して学習に励んでいます。

岡山大学経済学部は、皆さんの潜在能力を引き出し、新たな可能性に気づかせてくれる場所です。幅広い学びと多様な出会いの中で、自分の将来をじっくり見つめなおしたいと考えている方には、ぴったりの環境だと思います。

1 年次生

兵庫県 星陵高等学校卒業
馬場 涼平

多角的に学ぶ



経済学部では、経営学や統計学など幅広い分野の講義が開講されています。特に実務経験のある先生や県内の企業経営者の方々による講義では、地域経済と企業経営の現状について学ぶことができ、理論だけでなく、現場の声を知る貴重な機会だと感じています。

また、独自の留学制度も充実しており、派遣先で取得した単位の一部が卒業単位に認定されるため、休学せず卒業することも可能です。私自身も今年の秋からイギリスへ交換留学をし、現地でマーケティングを学ぶ予定です。こうした制度を活用することで、学部の専門知識とグローバルな視点の両方を養えることにも大きな魅力を感じています。経済学部は自分の関心を深めながら、実社会で役立つ知識と経験を積める学部です。

2 年次生

岡山県 岡山南高等学校卒業
佐藤 弥桜

教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身につけるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング(AL:学生自ら積極的に参加する授業形態)を中心とする演習・研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

- 1 経済や社会に広く関心を持ち、より良い社会の形成へ向けて、意欲をもって積極的に取り組める人。
- 2 経済や社会を動かしている仕組みを理解して、現実の経済や社会が抱える課題を丁寧に考えられる人。
- 3 より良い社会の形成へ向けた課題の発見と解決に際して、お互いを尊重し個々の多様性を認めた対話ができる人。
- 4 経済や社会に関する基礎的な知識を身に付け、現実の経済や社会の課題へ向き合うことができる人。
- 5 現実の社会に興味を持ち、より良い社会の形成を目指して柔軟な思考力を駆使できる人。

詳細はWebへ



沿革

1900年3月	第六高等学校の創立
1949年5月	岡山大学の創立 法文学部／教育学部／理学部／医学部／農学部 医学部附属病院／放射能泉研究所／附属図書館
1977年4月	大学院経済学研究科(修士課程)を設置
1980年4月	法文学部から文学部、法学部(同第二部)、 経済学部(同第二部)を分離・改組
1993年4月	大学院文化科学研究科(博士課程)を設置
2004年4月	大学院文化科学研究科を改組 経済学部第二部を夜間主コースへ改組
2006年4月	大学院を社会文化科学研究科へ改組・名称変更 組織経営専攻(ビジネス・スクール)を新設
2008年4月	経済学部経営・会計コースを分離し、組織経営コースと会計プロ フェッションコースを設置
2016年4月	カリキュラム改革 (昼間コースに60分・クォーター制とユニット・モジュール制を導入、 夜間主コースに総合学修コースと実践力強化コースを設置)
2021年4月	カリキュラム改革 (昼間コースを50分・クォーター制へ変更)
2025年4月	2026年度入試より夜間主コース募集停止



詳細はWebへ



国際的な活動へ



韓国への留学を機に国際金融に興味を持ち、現在は金融に関係したゼミに参加しています。ゼミでは2年次までに学んできた知識をプレゼンテーション、質疑応答などを通してアウトプットするのに最適な場所です。特に岡山大学経済学部は様々な分野の講義を履修できるので今自分の関心がある分野からもう一歩先の関心にまで気付かせてくれると思います。

また、経済学部独自の交換留学制度もあるのでそれを活用すれば休学することなく留学も可能です。私自身もこの制度を利用して韓国の経営学部に留学をしましたが、勉学に留まらず興味を掻き立ててくれるカリキュラムのおかげで自分の学びたいものを明確にすることができました。

3年次生

大阪府 大阪教育大学附属高等学校平野校舎卒業
大西 莉子

多様な経験が得られる4年間



経済学部は学びの自由度が高く自分の興味に合わせて能動的かつ柔軟に学ぶことができるのが大きな魅力だと感じています。私は会計学に興味を持ったため、現在は管理会計専攻のゼミに所属し企業の財務状況から、経営分析を行ったり、SDGsのような企業の社会貢献活動について考えたりしています。

3年次では環境経営と会計を絡めた研究を産学官連携で行いました。この取り組みを通して学びの理解を深めるだけでなく、地元企業や行政機関の方々と交流することができ、人としても成長することができたと実感しています。

このような普通に生活しているだけでは知ることができないことや、経験することができないようなことに触れる機会が経済学部には多くあります。皆さんも経済学部でたくさんの学びと経験を得て、自分の可能性を広げてみませんか？

4年次生

岡山県 岡山東商業高等学校卒業
今尾 脩友

入試の概要

入試区分	募集人数	試験内容	出願期間	入試日	合格発表日
一般選抜 前期日程	143人	・共通テスト ・個別学力検査	2026年1月26日～2月4日	2026年2月25日	2026年3月7日
学校推薦型選抜Ⅰ	5人	・小論文 ・面接 ・書類審査	2025年11月4日～11月11日	2025年12月6日	2025年12月22日
学校推薦型選抜Ⅱ	募集A：7人 募集B：42人	・共通テスト ・面接 ・書類審査	2026年1月19日～1月23日	2026年1月31日	2026年2月10日
国際バカロレア選抜	5人	・書類審査 ・面接	2025年9月29日～10月3日	2025年12月6日	2026年2月10日
社会人選抜	若干人	・書類審査 ・面接 ・小論文	2025年11月4日～11月11日	2025年12月6日	2025年12月22日
私費外国人留学生選抜	若干人	・日本留学試験 ・面接 ・TOEFL等 ・小論文 ・その他	2026年1月26日～1月29日	2026年2月25日	2026年3月7日

※面接には口述試験を含みます。

(注) 2025年6月1日時点の情報であり、今後変更があるかもしれません。常に最新情報を岡山大学HPにてご確認ください。

詳細はWebへ



海外留学

□ 交換留学

EPOK (Exchange Program Okayama)

岡山大学の短期留学制度 (EPOK) は、アメリカなど24の国と地域、63大学に留学できる制度です。派遣学生は原則として秋から翌年にかけての1年間を相手校で学びます。

経済学部のプログラム

経済学部では韓国の江原大学や壇国大学、フランスのクレルモン・オーベルニュ大学との交換留学を実施しています。江原大学や壇国大学では経営学と経済学の分野を韓国語や英語で学び、クレルモン・オーベルニュ大学では International Business with French プログラムにおいて英語でフランス、ヨーロッパの経済、経営についての講義を受講します。それぞれの国の言語も入門レベルから習得することができます。留学期間は半期あるいは1年間を選択します。

上記の交換留学制度を利用すると留学先で習得した単位を学部の卒業単位に振り替えることができ、留学期間を含めて4年間で卒業することも可能です。留学先の大学の授業料は免除されます。渡航費と生活費は自己負担ですが、奨学金制度の申し込みもできます。



□ 短期海外研修

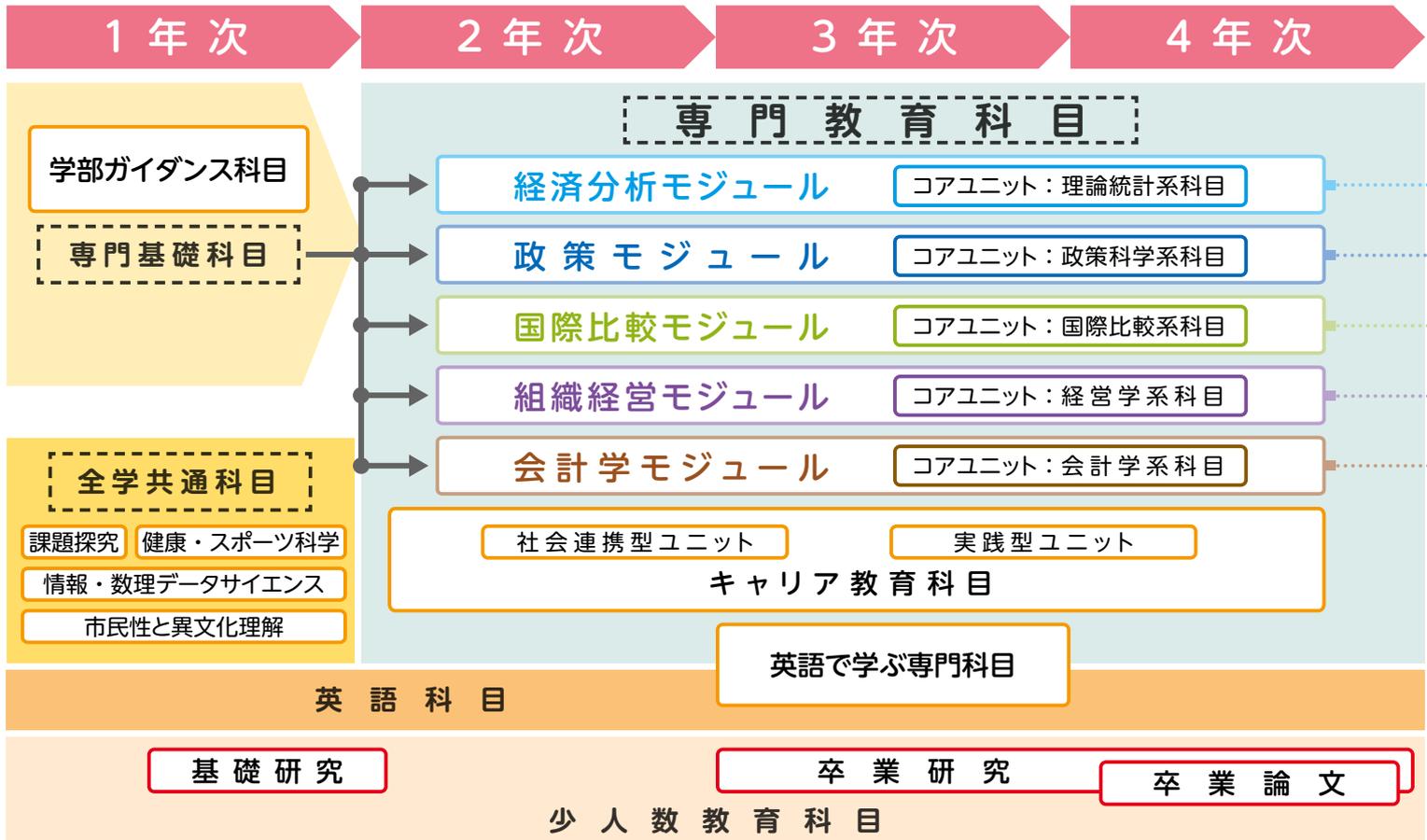
グローバル人材育成院のプログラム

岡山大学グローバル人材育成院は、国際的に活躍できる学生の育成を目的として、夏休み・春休み期間中に、約1週間～5週間の語学研修・短期海外研修を実施しています。研修先では現地の文化や英語が学べます。

経済学部の ECBO プログラム

経済学部では、専門性のある独自の海外研修 ECBO (Economics Cross-Border Studies) プログラムを実施しています。現地大学での学生交流、企業や地域の産業関連施設訪問など、経済学部の学生の興味関心に応える内容となっています。





特色ある講義

経済学部では、社会や地域の現実を理解すること、社会の中で必要とされる力を身につけることを目的とし、企業や経済団体等の協力を得て、さまざまな講義を行っています。



経済経営特殊講義

岡山県の企業経営者等12名によるオムニバス形式の講義で、企業・機関の経営理念や具体的な企業活動を題材に、企業（機関）の経営一般のあり方や経済の現場の見方等を学びます。



詳細はWebへ

現代地方自治経営論

岡山県庁等、地元自治体から講師を迎え、地方自治の現状と課題及び様々な取り組みについて学びます。



現代中小企業論

岡山県中小企業家同友会が提供する講義で、日本経済を支える中小企業の現状を現場の声から学びます。



資本市場の役割と証券投資

この講義では、株式や債券、投資信託への投資に関する実践的な知識を、毎回各分野の専門家が交代で分かりやすく解説します。



実践コミュニケーション論

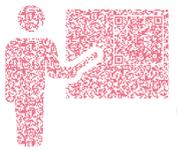
実践コミュニケーション論は、経済学部と工学部の共同開講科目で、協力企業の訪問を含め、課題解決型学習（PBL）の手法によりアクティブ・ラーニングを実践しています。成果発表会では、プレゼン力や、いかに協働して企業の課題を解決したかを競っています。



財政・金融・経済を学ぶ

財務省中国財務局のご協力をいただき、財政・金融の第一線で活躍されている講師陣を迎えて、財政、金融、日本経済・地域経済の動向を学ぶ講義です。





経済分析 モジュール

経済を理論とデータから捉えよう

佐藤 美里 ゼミ

このゼミの主なテーマは産業組織論とビジネスエコノミクスです。具体的な研究内容の一例として、企業間の競争と収益性、企業の反競争的な行動の分析、企業の価格戦略などがあり、理論とデータを用いて研究に取り組んでいます。ゼミ活動の一つとして、企業の経済活動についてテーマを決め、グループワークをします。また、プレゼンテーションの機会があり、そのスキルの向上に努めています。



政策 モジュール

身近な経済問題を楽しく学ぼう

蔡 暁静 ゼミ

データを収集・処理・分析するスキルは現代人として不可欠であり、特に経済分野、統計学と計量経済学を学んだ上で、データ分析をしていくのが時代の趨勢であることが考えられています。蔡ゼミでは、経済データ分析の基礎スキルを身に付けることを目的とします。具体的に、第1・2学期では、Rプログラミング入門、確率と統計、推定と検定を説明します。第3・4学期では、Rで回帰分析と時系列分析を実践します。



国際比較 モジュール

歴史と地域を軸に比較経済を学ぼう

金 志映 ゼミ

1年目は3分記事プレゼンテーション、テキストの輪読、データ分析の実習、グループ研究などを行い、開発経済学に関わる知識や理解を深める上、論文作成や発表のスキルを身に付けます。2年目は学生各自が設定したテーマに基づく研究に取り組めます。毎回のゼミは座長や発表者を当番制で決めて、学生が自主的に進めていきます。



組織経営 モジュール

現代のマネジメントを学び、考えてみよう

西田 陽介 ゼミ

ゼミでは2つのテーマに取り組んでいます。1つはモジュールで学んだことを活かして、上場企業を対象に経営分析を行っていきます。2つ目は「地域」に関することで、岡山の美術館、スポーツチーム等を取り上げて地域活性化を考えてもらいます。このような活動を通じて、組織や地域の課題を考え、分析し、解決に向けた議論に取り組んでもらいます。



会计学 モジュール

幅広い素養と深い専門性によって、的確な判断力を身につけよう

天王寺谷 達将 ゼミ

会計学のゼミでは、財務会計、管理会計、税務会計等の知識を深めます。会計は、企業はもとより地方自治体等の非営利組織でも行われており、大学で学ぶ会計の知識は、幅広い領域で活かすことができます。難関資格試験にチャレンジする学生も在籍しており、公認会計士試験、税理士試験、日商簿記検定1級の合格者を輩出しています。

難関資格試験への挑戦をサポート

経済学部には難関資格試験（公認会計士試験、税理士試験、日商簿記検定1級試験など）の合格を目指して勉強に励んでいる学生が在籍しています。このため、経済学部では修学の方法における会計学講座のガイダンス（経済学部1年生向け）や日本公認会計士協会中国会による講演会（経済学部2年生以上向け）を通じて受験に役立つ情報を提供し、学生を支援しています。

取得可能な免許

高等学校教諭一種免許状 商業

※ただし通常講義以外に必要な授業を別途履修し、教育実習を受け、必要な単位を取得する必要があります。

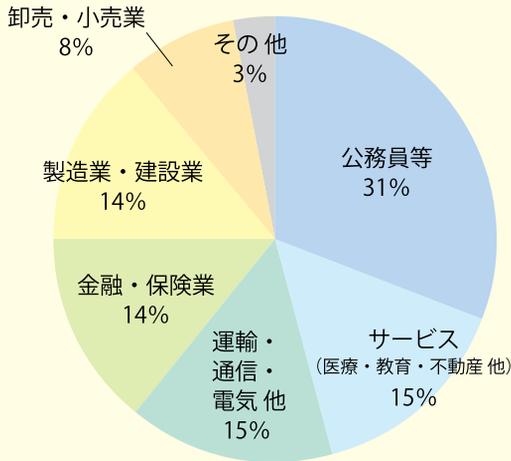
進路状況

詳細はWebへ



※順不同

2025年3月卒業生の就職状況



過去の就職先

公務員				
法務省	岡山労働局	東京都	愛媛県	岡山市
財務省	広島労働局	岡山県	徳島県	姫路市
中国運輸局	東京国税局	兵庫県	鳥取県	倉敷市
中国財務局	大阪国税局	広島県	島根県	徳島市
近畿財務局	神戸税関	香川県	山口県	広島市

大学院進学		
岡山大学大学院	一橋大学大学院	青山学院大学大学院
京都大学大学院	神戸大学大学院	ウォリック大学大学院
大阪大学大学院	東京工業大学大学院	シェフィールド大学大学院

企業		
Panasonic	中国電力	日本銀行
野村総合研究所	四国電力	日本政策金融公庫
資生堂	三井E&S ホールディングス	商工中金
日立製作所	RSK 山陽放送	野村證券
JFEスチール	リクルート	三井住友銀行
NTT西日本	菅公学生服	三菱UFJ 銀行
イオンリテール	日本郵便	みずほ銀行
川崎重工業	有限責任監査法人トーマツ	中国銀行
伊藤ハム	有限責任あずさ監査法人	トマト銀行
出光興産	EY 新日本有限責任監査法人	日本赤十字社
NEC	PwC あらた有限責任監査法人	東京海上日動火災保険
JTB	アクセンチュア	あいおいニッセイ同和損害保険
富士通	塩野義製薬	日本生命保険
三菱電機	キャノンメディカルシステムズ	デロイトトーマツ税理士法人

インターンシップ

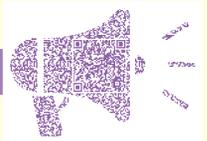
就職前に実際の企業や官公庁等に行き就業体験を行うインターンシップは、学生のキャリア形成支援の取り組みとして、主に3年次の夏季休業時に実施されます。過去の実習先には、企業を始め、官公庁（県庁、市役所）、税理士事務所、NPO組織等があり、一部は大学から紹介が可能です。

また、実りある実習を行った学生には、実習内容を学部の単位として認定する制度もあります。

参加した方からは、「自分を見つめ直すことで長所・短所を発見した」、「職業観が身につく、就労・修学意欲が向上した」等の感想が共有されています。

卒業生の声

詳細はWebへ



学びも進路も自由に選択できる場所



私は大学卒業後、岡山大学大学院社会文化科学研究科に進学しました。

岡山大学経済学部では、経済・経営・会計といった幅広い分野を学ぶことができ、学びを深める中で自分の興味のある分野を見つけ、それに応じて専門性を高めていける点が大きな魅力です。私自身、進学後に様々な講義を受ける中で会計学に興味を持ち、管理会計のゼミに所属して会計学をより深く学ぶことができました。

また、卒業後の進路についても、私が大学院への進学を選択できたのは、岡山大学経済学部に進学しやすい環境が整っていたからこそだと感じています。

幅広い分野から自分の興味に応じて学べることで、そして卒業後の進路を柔軟に選択できることが、岡山大学経済学部の魅力です。ぜひ皆さんも興味のある分野を見つけ、学びを深めながら有意義な大学生活を送ってください。応援しています。

岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程 1年
2025年3月卒業 **近藤 愛佳**

自発的に学ぶ場



現在、私は日本銀行に在籍し、中央銀行の役割である「物価の安定」と「金融システムの安定」の実現に貢献すべく、日々、業務に取り組んでいます。経済学部では、経済学に加え、会計学、経営学、マーケティングなど幅広く学ぶことができます。1・2年次には知的好奇心の赴くまま様々な授業を履修しました。授業から取得した資格(簿記)は、現在の仕事や日常生活において、大いに役立っています。3年次に始まるゼミでは、自身の興味を掘り下げて研究を行うことができました。

経済学部の興味関心に応じて柔軟に履修科目を選べる点に魅力を感じました。自発的に取り組んだ学びは、その後の人生の糧となります。是非、本学において、実り多い学生生活を過ごしてください。

日本銀行 勤務
2025年3月卒業 **堀田 涼**

アクセス

(1) JR岡山駅よりバス利用

JR岡山駅運動公園口バスターミナル22番乗り場から岡電バス【47】系統に乗車し、「岡大入口」または「岡大西門」で下車（バス所要時間約10分）。

(2) 飛行機利用

（羽田空港から1時間15分、新千歳空港から1時間50分、那覇空港から1時間55分）
岡山空港から「岡山駅方面行」・ノンストップバスに乗車し、「岡山駅」で下車し、上記(1)へ（バス所要時間約30分）。
なお、ノンストップバス以外のバスの場合は「岡山大学筋」で下車し、徒歩約7分。

(3) 自動車利用

山陽自動車道「岡山I.C.」下車。
岡山駅方面に国道53号を南下し、岡山大学筋交差点を左折、約600mで西門。

(4) JR津山線を利用

JR津山線「法界院駅」で下車 徒歩約10分



学 章

岡山大学 経済学部

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学経済学部教務学生グループ

Tel. [直通]：086-251-7365

編集：岡山大学経済学部広報委員会

<https://www.e.okayama-u.ac.jp>

岡山大学経済学部

検索

